

SONY®

Media File Player

Version 1.6.5 リリースノート第 1 版

最終修正日 2014 年 6 月 30 日

© 2014 Sony Corporation

著作権について

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよび本書の内容の全部または一部を複製すること、およびこのソフトウェアを賃貸に使用することは、著作権法上禁止されております。ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねます。万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り換えいたします。それ以外の責はご容赦ください。このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

Microsoft、Windows および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、Pentium、Xeon および Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

その他については、copyright ディレクトリの [Copyright.pdf](#) を参照ください。

また、その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

なお、本書中で®、™マークは明記しておりません。

目次

1 Media File Player の特長	1
1-1 V1.6.5 で追加された機能	1
1-2 V1.6.3 で追加された機能	2
1-3 V1.6.2 で追加された機能	2
1-4 V1.6.1 で追加された機能	3
1-5 V1.6.0 で追加された機能	3
1-6 V1.5.1 で追加された機能	3
1-7 V1.5.0 で追加された機能	3
1-8 V1.4.2 で追加された機能	3
1-9 V1.4.1 で追加された機能	3
1-10 V1.4.0 で追加された機能	3
1-11 V1.3.1 で追加された機能	4
1-12 V1.3.0 で追加された機能	4
1-13 V1.2.3 で追加された機能	4
1-14 V1.2.2 で追加された機能	4
1-15 V1.2.1 で追加された機能	4
1-16 V1.2.0 で追加された機能	4
2 動作環境	5
3 注意事項	6
4 限定事項	7
4-1 既知の限定事項	7
4-2 V1.6.5 で修正された限定事項	7
4-3 V1.6.3 で修正された限定事項	7
4-4 V1.6.2 で修正された限定事項	7
4-5 V1.6.1 で修正された限定事項	7
4-6 V1.6.0 で修正された限定事項	7
4-7 V1.5.1 で修正された限定事項	8
4-8 V1.5.0 で修正された限定事項	8
4-9 V1.4.2 で修正された限定事項	8
4-10 V1.4.1 で修正された限定事項	9
4-11 V1.4.0 で修正された限定事項	9
4-12 V1.3.1 で修正された限定事項	9
4-13 V1.3.0 で修正された限定事項	9
4-14 V1.2.3 で修正された限定事項	10

4-1 5	V1.2.2 で修正された限定事項	10
4-1 6	V1.2.1 で修正された限定事項	10
4-1 7	V1.2.0 で修正された限定事項	10

1 Media File Player の特長

Media File Player は、『RealShot Manager』、『RealShot Manager Advanced』、『NSR-100』シリーズおよび『NSR-500/1000』シリーズの記録データファイルの再生を行うアプリケーションソフトウェアです。

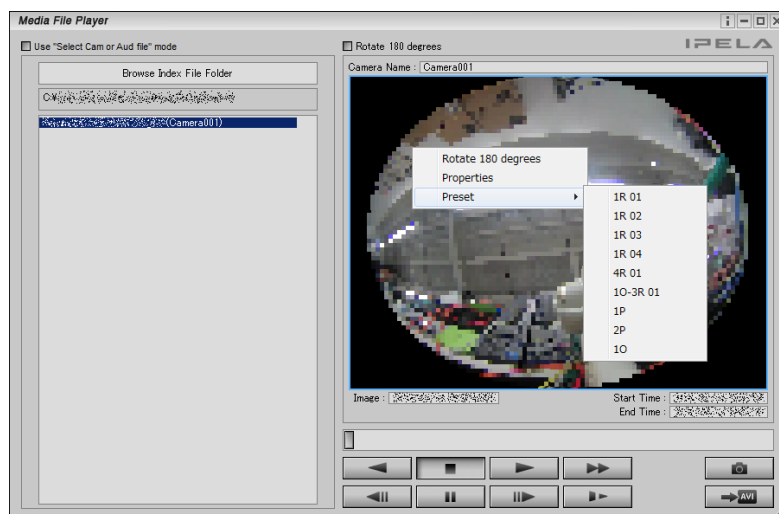
Media File Player は、RealShot Manager および RealShot Manager Advanced がインストールされていない PC 上でも動作します。Media File Player に対するライセンスファイルは不要です。

このソフトウェアを使用することにより、記録データファイルを持ち運び、『RealShot Manager』、『RealShot Manager Advanced』、『NSR-100』シリーズまたは、『NSR-500/1000』シリーズの無い場所で再生させることができますようになります。

V1.2.0 以降の Media File Player で『RealShot Manager』および『NSR-100』シリーズの記録データを再生するには'Use "Select Cam or Aud file" mode' をチェックしてください。詳しくは画面操作ガイドをご参照ください。

1-1 V1.6.5 で追加された機能

- ・ ソニー製 360 度全方位型ネットワークカメラ(SNC-HM662(ImmerVision 社製パノモーフ・レンズ搭載))の映像/音声の記録データに対応しました。(R412)
 - RealShot Manager Advanced よりエクスポートされた記録データを再生中、右クリックメニューに「Preset」が追加され、表示位置を変更することが可能です。(図 1)

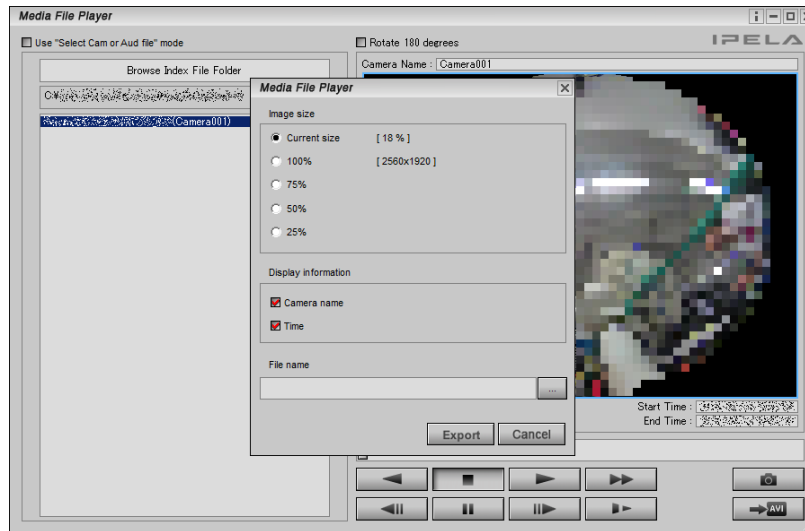


(図 1)

ご注意

NSR-500 本体画面操作によりエクスポートされた記録データは、Preset 選択や PTZ 操作はできません。

- AVI Export の際に、データサイズ指定、Time Stamp の ON/OFF, カメラ名の ON/OFF, を指定することが可能になりました。(図 2)



(図 2)

出力時に設定可能な項目:

Image size : 出力画像サイズ

Display information : 出力映像へのカメラ名および時刻表示

File name : 出力ファイル名

- 本バージョンから、Windows 8.1 Pro と Windows 8.1 Enterprise での使用をサポートしました。(R434)

1-2 V1.6.3 で追加された機能

- 新しく追加された機能はありません。

1-3 V1.6.2 で追加された機能

- 本バージョンから、Windows 8 Pro と Windows 8 Enterprise での使用をサポートしました。(R387)

1-4 V1.6.1 で追加された機能

- ・ パスワード保護つきでエクスポートされたファイルを Media File Player で再生できるようになりました。(R249)

ご注意

Media File Player で複数のファイルを同時再生するためには、共通のパスワードを設定する必要があります。

1-5 V1.6.0 で追加された機能

- ・ 新しく追加された機能はありません。

1-6 V1.5.1 で追加された機能

- ・ 新しく追加された機能はありません。

1-7 V1.5.0 で追加された機能

- ・ CTRL キーを押しながら F キーを押すと、フルスクリーン表示することができるようになりました。再生中およびポーズ中に、CTRL+F を押すと、フルスクリーン表示されます。また、フルスクリーン表示時に ESC キーを押すことにより、通常表示(フルスクリーン解除)に戻ります。

1-8 V1.4.2 で追加された機能

- ・ 新しく追加された機能はありません。

1-9 V1.4.1 で追加された機能

- ・ 特にありません。

1-10 V1.4.0 で追加された機能

- ・ Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら、複数のインデックス(最大 9 個)を選択することで、複数のカメラの記録データを同時に再生できるようになりました。詳しくは画面操作ガイドをご参照ください。

ご注意

[Use “Select Cam and Aud file” mode]をチェックした場合、この機能は使えません。

- Media File Player を実行するために必要なライブラリ(DLL)の削減を行いました。

1-1 1 V1.3.1 で追加された機能

- 特にありません。

1-1 2 V1.3.0 で追加された機能

- エクスポート先メディア上の Media File Player で直接音声と映像を再生できるようになりました。

1-1 3 V1.2.3 で追加された機能

- 特にありません。

1-1 4 V1.2.2 で追加された機能

- 1280x720 の解像度および H.264 のデコードに対応しました。

1-1 5 V1.2.1 で追加された機能

- Media File Player の画面操作ガイドがスタートメニューから開けるようになりました。

1-1 6 V1.2.0 で追加された機能

- RealShot Manager Advanced および NSR-1000 シリーズでエクスポートされた記録データの再生に対応しました。

2 動作環境

OS: 以下の OS での動作を確認しています(* は 32 ビット版のみサポート)。

Windows XP Professional Service Pack 3 *

Windows Vista Business Service Pack 2 *

Windows Vista Enterprise Service Pack 2 *

Windows 7 Professional

Windows 7 Enterprise

Windows 8 Pro

Windows 8 Enterprise

Windows 8.1 Pro

Windows 8.1 Enterprise

CPU: プロセッサ Intel Core 2 Duo 2GHz 以上 (Intel 以外の CPU には非対応)

メモリー: 1 GB 以上 (2 GB 以上を推奨)

モニター: 1024 × 768 以上、16 ビットカラー以上

- SNC-HM662 の記録データは、下記もしくはそれ以上の環境で再生することを推奨します。動作確認は下記の環境で行っています。

OS	Windows 7 Professional (64bit)
プロセッサ	Intel Core i7 2600 3.40GHz
メモリー	8GB 以上

3 注意事項

- ・ 記録画像のエクスポートにて本体より出力される Media File Player の動作推奨環境を変更しました。(M15:181)

CPU: プロセッサーIntel Core 2 Duo 2GHz 以上 (Intel 以外の CPU には非対応)

Memory: メモリー1GB 以上 (2GB 以上を推奨)

モニター: ディスプレイ 1024 × 768 ピクセル以上、16 ビットカラー以上。

4 限定事項

4-1 既知の限定事項

- ・ 他社製カメラの記録データを AVI コンバートしたとき、その AVI ファイルが Windows Media Player 12 で再生できないことがあります。そのような AVI ファイルであっても Windows Media Player 11 で再生可能であることは確認されています。(V14R:41)

4-2 V1.6.5 で修正された限定事項

- ・ エクスポート名の前後にスペースが入った状態でエクスポートされた記録が Index モードで再生できない問題を修正しました。(V16R:388, QMP1082,1159)
- ・ 夏時間調整が有効になっている PC にて、夏時間に記録された映像を夏時間外に AVI 変換する、または夏時間外に記録された映像を夏時間に AVI 変換すると、変換後の AVI 映像に表示される時刻がずれてしまう問題を修正しました。(V16R448,QMP1194)

4-3 V1.6.3 で修正された限定事項

- ・ エクスポート名の前後にスペースが入った状態でエクスポートされた記録が Index モードで再生できない問題を修正しました。(V16R:388)

4-4 V1.6.2 で修正された限定事項

- ・ 修正された限定事項はありません。

4-5 V1.6.1 で修正された限定事項

- ・ 修正された限定事項はありません。潜在セキュリティ問題を防ぐために、ソースコードにある脆弱性に繋がる可能性のある API を修正しました。

4-6 V1.6.0 で修正された限定事項

- ・ 音声映像よりも早く終了する記録を”Select Cam or Aud File”モードで再生すると、音声の再生が止まらず末尾でリピートされてしまいました。
上記の問題を修正しました。(V16R:95)
- ・ 音声 AAC で記録されたファイルを再生中に異常終了することがある問題を修正しました。(V16R:168)

- 50FPS か 60FPS で記録された記録ファイルの場合、Media File Player のコマ送り、コマ戻しが動かない問題を修正しました。(V16R:142)
- ポーズ状態で、コマ送りとコマ戻しが動かない問題を修正しました。(V16R:143)
- 複数のファイルを含む記録を AVI コンバートするとき、音声の一部が消失してしまうことがある問題を修正しました。(V16R:92)

4-7 V1.5.1 で修正された限定事項

- RealShot Manager Advanced シリーズまたは NSR-500/1000 シリーズで、レコーダーの E-Flip(レコーダー)が設定されたカメラの記録画像を再生すると、映像の上下が反転されました。さらに、その記録データを AVI 変換した場合も上下が反転されました。上記の問題を修正しました。(V15R:19)
- Iフレーム間隔が3秒以上の記録データを再生する場合、再生位置スライダーでの操作に不具合があります。上記の問題を修正しました。(V15R:31, V14R:42)

4-8 V1.5.0 で修正された限定事項

- エクスポートされたファイルが、256 ファイル以上存在していた場合に、再生できない問題を修正致しました。最大 10000 ファイルまで再生することが可能です。

4-9 V1.4.2 で修正された限定事項

- Index モードで選択した記録データに複数の画像データ (.cam) が含まれている場合、現在の再生位置となっている画像データ (.cam) 以外が AVI コンバートされない問題を修正しました。(問題発生バージョン：V1.4.0, V1.4.1) (V14R:194)
- Index モードで選択された記録データの映像開始時刻が音声開始時刻より早い場合、AVI コンバート後のファイルに音声が含まれない問題を修正しました。(問題発生バージョン：V1.4.0, V1.4.1) (V14R:247)

- ・ 画像データ (.cam)ファイルを選択して再生を行った場合、そのファイルの再生終了後に連続して、次の画像データ(.cam)ファイルの再生が行われる問題を修正しました。(問題発生バージョン : V1.4.0, V1.4.1) (V14R:217)

4-10 V1.4.1 で修正された限定事項

- ・ RealShot Manager Advanced または NSR-1000 シリーズから記録データをエクスポートする際、記録データとともにエクスポートされた Media File Player を起動すると、今回エクスポートされた記録データではなく、以前開いた記録データを参照してしまう不具合を修正しました。(V14R:160)

4-11 V1.4.0 で修正された限定事項

- ・ 特定条件の cam ファイルを AVI コンバートしたとき、コンバート中に Media File Player が異常終了してしまう不具合を修正しました。(V14R:30)

4-12 V1.3.1 で修正された限定事項

- ・ Axis 社製カメラの記録データを AVI ファイルに変換するとき、エラーが発生してしまう不具合を修正しました。(V13R:636)
- ・ カメラのビデオコーデックで、I ピクチャ間隔を 2 秒以上に設定したとき、その記録の再生が途中で停止してしまう不具合を修正しました。(V13R:637)
- ・ 画像サイズが大きい記録データ(例: 1600x1200)を AVI ファイルに変換するとき、エラーが発生する不具合を修正しました。(V13R:638)

4-13 V1.3.0 で修正された限定事項

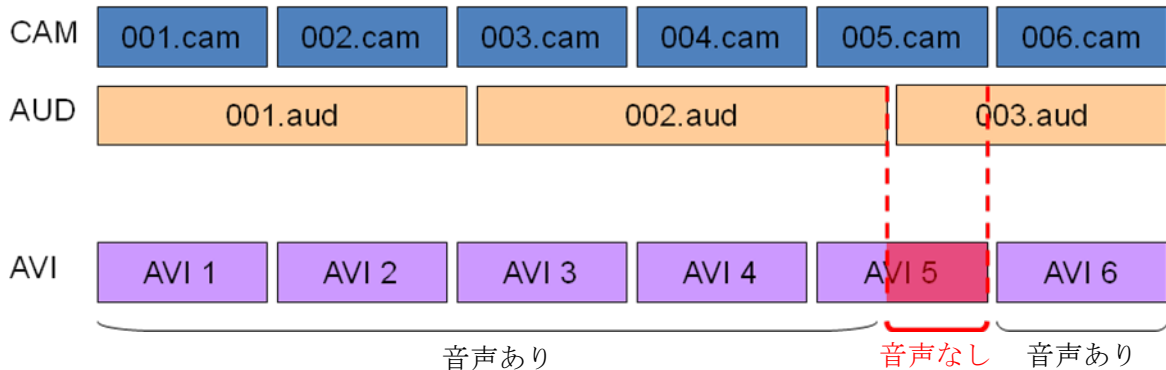
- ・ Media File Player を終了させたとき、異常終了を示すメッセージが表示される不具合を修正しました。(V11R:769)
- ・ NSR 本体またはクライアントより音声付でエクスポートしたファイルを再生する場合、その PC に音声再生のフィルタが入ってなくても音声の再生ができるようになりました。これにより、音声の再生のために Media File Player をインストールする必要はなくなりました。(VT2:507)

4-14 V1.2.3 で修正された限定事項

- Media File Player で AVI ファイルへのコンバートを行った際、作成された AVI ファイルの音声映像よりも短いという不具合を修正しました。(V11N:465)

4-15 V1.2.2 で修正された限定事項

- Media File Player v1.2.1.5 を使用して、音声を記録した映像ファイルを AVI ファイルにコンバートする際に、以下の条件では音声がない AVI ファイルが作成されます。(V11R:9)
- 複数の映像ファイル(CAM ファイル)と複数の音声ファイル(AUD ファイル)で構成されるレコードの AVI コンバートで、2 番目以降の AUD ファイルと次の AUD ファイルにまたがった CAM ファイルから作成された AVI ファイルで、次の AUD ファイルの部分で音声に変換されません。



4-16 V1.2.1 で修正された限定事項

- 2CIF 解像度の映像の静止画キャプチャや AVI コンバートをすると、画像サイズが 2CIF のまま拡大されません。(VT3:1088)
- PAL カメラの 4CIF 映像を AVI コンバートすると Media File Player が強制終了します。(VT2:733)

4-17 V1.2.0 で修正された限定事項

- クライアントから、Media File Player 付きで EXPORT し、その Media File Player を使って Mega 解像度のデータの AVI コンバートが出来ません。サーバーから Media File Player 付きで EXPORT するか、サーバーにバンドルされている Media File Player をお使い

ください。(VT3:744)